

令和3年4月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年4月分について、輸出は「航空機類」、「映像機器」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「自動車の部分品」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比75.9%の増加となった。また、輸入は「原動機」、「非金属鉱物製品」などが増加したものの、「航空機類」、「医薬品」、「織物用糸及び繊維製品」などが減少したことから、同29.3%の減少となった。

その結果、差引額は359億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,073億円	+75.9%	714億円	▲29.3%	359億円	—
	5カ月連続の増加		12カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)半導体等電子部品	169億円	+127.0%	輸入	増加品目	(1)原動機	129億円	+93.9%	
		(2)自動車の部分品	68億円	+532.7%			(2)非金属鉱物製品	17億円	+112.4%	
		(3)電気計測機器	101億円	+82.5%			(3)事務用機器	41億円	+26.0%	
	減少品目	(1)航空機類	8億円	▲26.7%		減少品目	(1)航空機類	29億円	▲87.4%	
		(2)映像機器	2億円	▲36.9%			(2)医薬品	12億円	▲90.6%	
		(3)無機化合物	2億円	▲29.9%			(3)織物用糸及び繊維製品	6億円	▲80.5%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加				主要地域 増減	アメリカ、EU、アジアが減少			

（参考）ドルレート・・・109.56円（前年 108.56円）0.9%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。